

株主通信

第118期

報告書

2021年4月1日 ~ 2022年3月31日

技術を大切に

人を大切に

地球を大切に



株主の皆様へ



代表取締役社長

南條博昭

平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

近年では自然災害の甚大化等、気候変動の影響が顕在化しつつあるなか、脱炭素社会の実現に向けて再生可能エネルギーへの期待はますます高まっております。また、当社グループの主要事業領域においては、公共インフラの老朽化に伴う更新・延命化需要など、足元では引き続き堅調な需要が存在しております。

このような事業環境の中、当社グループでは、中長期の経営方針として長期ビジョン「Vision2030」を策定し、その実現に向けたファーストステップとして、2021年4月より第13次中期経営計画（2021～2023年度）をスタートさせました。同中計では、前中計までに構築した経営基盤・事業基盤をベースに、さらなる成長への布石を打つことをテーマとし、経営基盤の強化により各事業において従来のビジネスの一層の強化を図ると同時に、将来の環境変化への対応を加速させ、これらの事業活動を通じて

ESG経営を推進し、お客様や社会とともに持続的な成長を目指してまいります。

また、同中計の初年度となる2021年度においては、経常利益106億円と期首の目標を若干下回ったものの、ごみ処理プラントやバイオマス発電プラントなど引き続き堅調な需要を着実に受注に結び付け、受注高は期首の目標を上回るとともに過去最高を達成しました。

引き続き、お客様や社会とともに持続的に成長していく企業として価値を高めてまいりますので、今後とも、タクマグループになお一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

CONTENTS

株主の皆様へ	1	事業の概況	5	会社概要、主要関係会社	9
トピックス	3	連結財務諸表	7	株式の状況	10

表紙写真：一般廃棄物処理プラント（上）
下水汚泥焼却プラント（下）

2021年度の業績概要

2021年度の当社グループの業績は、ごみ処理プラントやバイオマス発電プラントなど引き続き堅調な需要を着実に受注に結び付け、受注高は期首の目標(1,800億円)を上回る1,922億円となり、受注高としては過去最高となりました。

一方、売上高は、ごみ処理プラントの建設工事が大きく進捗した前期に比べ126億円減少の1,340億円となりました。損益面においては、売上高の減少により、営業利益は前期に比べ5億円減少の99億円、経常利益は3億円減少の106億円、親会社株主に帰属する当期純利益も減少し74億円となりました。

2022年度の業績見通し

老朽化したごみ処理プラントの更新や延命化対策、エネルギー政策を背景としたバイオマス発電プラントの建設など当社グループの主要製品には引き続き需要が見込まれております。一方で、新型コロナウイルス感染症の影響継続やロシア・ウクライナ情勢の緊迫化、また、鋼材をはじめとする資機材価格の上昇や納期の長期化など、先行き不透明な状況が継続しております。

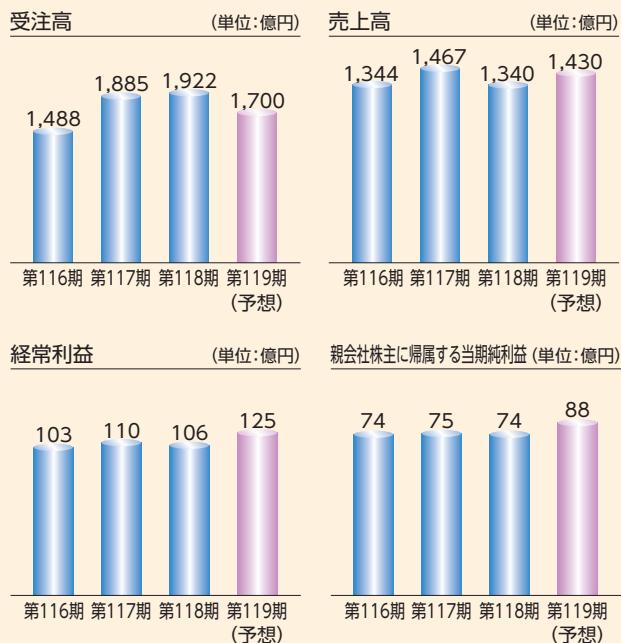
このような状況の下、2022年度の業績につきましては、ごみ処理プラントやバイオマス発電プラントなど引き続き堅調な需要が見込まれており受注高の目標を1,700億円としております。損益面では、主にプラント建設工事が順調に進捗することなどから、売上高は1,430億円、営業利益は118億円、経常利益は125億円、親会社株主に帰属する当期純利益は88億円といずれも2021年度を上回る見通しです。

配当について

当社は、激化する市場での競争力を確保するため、企業体質の強化を図りながら、安定した配当を維持することを基本に、業績等を総合的に勘案し、利益還元を行う方針としております。

この方針の下、2021年度につきましては期末配当金を1株あたり18円とし、昨年12月の中間配当金と合わせ年間36円とさせていただきます。2022年度につきましても、1株あたり年間36円の配当(中間18円、期末18円)とさせていただきます予定です。

業績の推移と予想



トピックス 受注物件

志太広域事務組合向けごみ処理施設のDBO事業を受注

当社は、志太広域事務組合（静岡県焼津市・藤枝市の2市から構成）が発注するごみ処理施設のDBO事業（以下「本事業」）を受注しました。

国内のごみ焼却施設は現在約1,000施設（1日あたり処理能力で約17万トン）が稼働しています。資源循環型社会の形成に向けた社会インフラとして重要な役割を担う一方、稼働後20年以上経過した施設が6割を超えるなど老朽化が進んでおり、更新・延命化の需要が高まっています。本事業は、稼働後30年以上が経過した同組合の2つの清掃工場とリサイクルセンターの機能を集約、積極的に資源化を図る地域共生型のごみ処理施設として更新し、20年間の運営を行うものです。

当社グループは同組合の高柳清掃工場を建設し、これまで30年以上運転・維持管理を手掛けています。本事業ではその経験を生かしながら、AI・ICTといった最新技術を活用した施設を建設・運営し、引き続き同地域の安全・安定的なごみ処理の継続に貢献します。



完成イメージ図

高性能ストーカ炉やAI燃焼制御、ごみクレーン自動運転、高度排ガス処理技術といった最新技術や、ICTを活用したSolution Labでの運転データの分析と改善提案により、多様なごみを安定的に燃焼させ、有害ガスの発生を抑えつつ安定的に除去する他、ごみのもつエネルギーを熱や電力として最大限活用することで、売電量の最大化、CO₂の削減を実現します。

当社HPにも情報を掲載していますので、こちらのQRコードよりご覧ください。



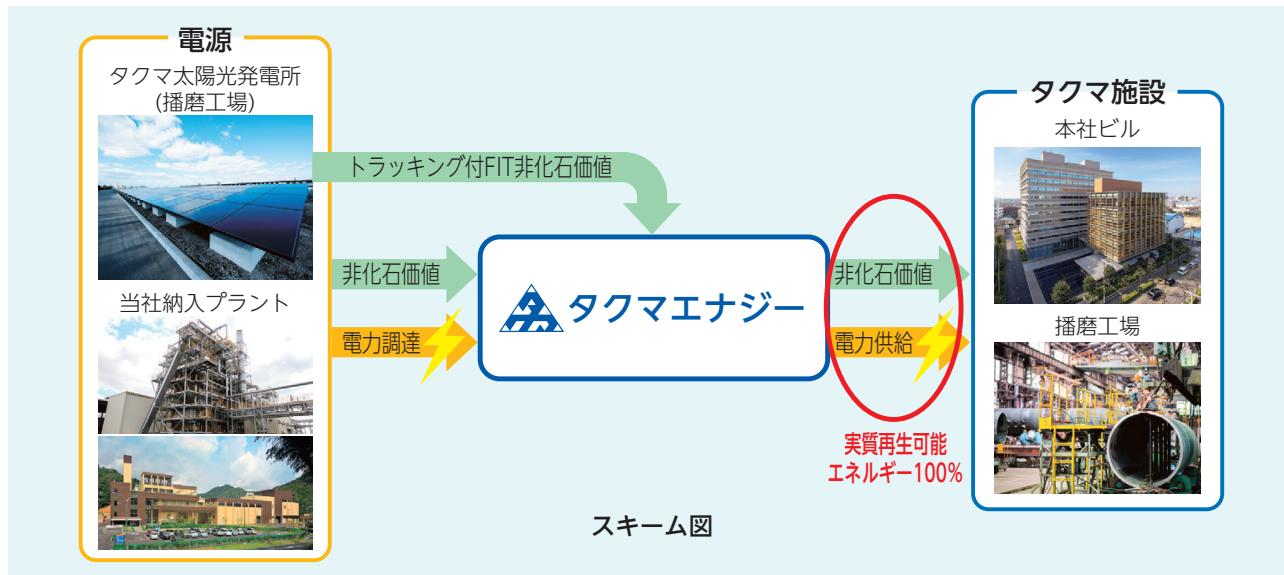
事業の概要

発注者	志太広域事務組合	施設概要	①エネルギー回収型廃棄物処理施設
受注者	代表企業 (株)タクマ 東京支社		処理能力：223t/日（111.5t/日×2炉）
構成員	(株)タクマテクノス		処理方式：ストーカ式
協力企業	西松建設(株)静岡営業所、 角丸建設(株)、(株)山田組		発電出力：4,620kW
事業名	(仮称)クリーンセンター整備・運営事業		②資源ごみ処理施設（ストックヤード）
建設場所	静岡県藤枝市仮宿・高田地内	事業方式	DBO方式
事業内容	施設の設計・建設、20年間の運営業務		(Design:設計、Build:建設、Operate:運営)
		契約金額	334億円（消費税抜き）

トピックス 気候変動対策への取り組み

タクマ本社ビルと播磨工場に再エネ100%電力を導入

当社は、ESG課題でも掲げる気候変動対策への貢献の一環として、グループ会社の株式会社タクマエナジーが供給する実質再生可能エネルギー100%の電力を、2022年4月1日より本社ビルおよび播磨工場に導入しました。これにより、当社の本支店・工場におけるCO₂排出量を年間約1,565t-CO₂削減します。



当社グループは創業以来、多種多様なボイラやエネルギープラントおよび廃棄物発電プラントを数多く納入し、お客様の課題解決を通じてエネルギーや環境の分野にまつわる様々な社会課題の解決に貢献してきました。昨今の社会課題である気候変動対策への取り組みとして、従来の製品・サービスを通じたCO₂排出量の削減に加えて、事業活動において使用する電力を実質再生可能エネルギー100%電力に切り替えることで、製品・サービスを提供するプロセスにおいてもCO₂排出量の削減を目指します。

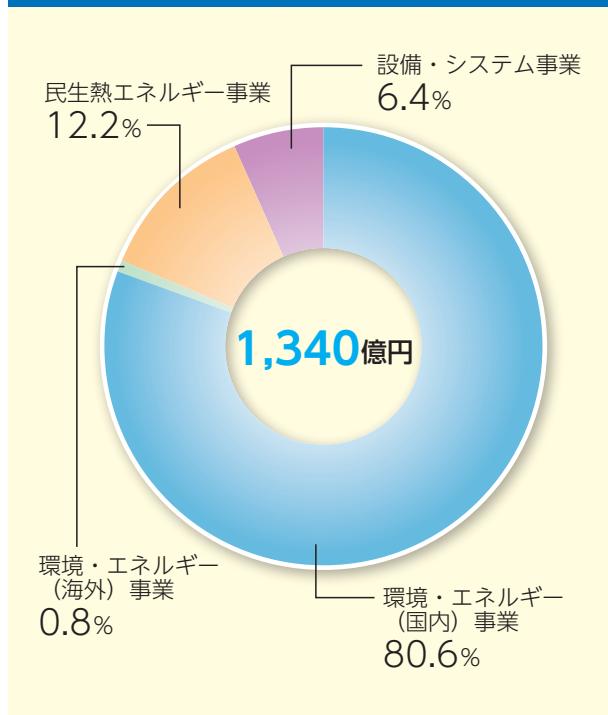
当社グループは今後も、再生可能エネルギーの普及と温室効果ガスの排出削減に貢献可能な事業をグループ丸となって展開し、気候変動対策への貢献を図り、持続可能な社会の形成を目指してまいります。

当社HPにも情報を掲載していますので、
こちらのQRコードよりご覧ください。



事業の概況

売上高構成比率 (2021年度)



環境・エネルギー (国内) 事業

自治体向けの一般廃棄物処理プラント、資源回収プラント、下水処理プラント、污泥焼却プラント、民間向けの産業廃棄物処理プラント、バイオマス発電プラント等の設計、施工およびメンテナンスのほか廃棄物処理、電力小売を行っております。

受注高 **164,865** 百万円

売上高 **108,657** 百万円

営業利益 **10,906** 百万円



一般廃棄物処理プラント



バイオマス発電プラント

環境・エネルギー（海外）事業

廃棄物発電プラントや東南アジア向けのバガス（サトウキビの搾りかす）を燃料とするバイオマス発電ボイラの設計、施工およびメンテナンスを行っております。

受注高 **2,035** 百万円

売上高 **1,005** 百万円

営業利益 **△218** 百万円



設備・システム事業

大学、研究所、病院向けの建築設備、空調設備や半導体産業向けのクリーンルーム、ケミカルエアフィルタ、洗浄・乾燥設備等の製造、販売を行っております。

受注高 **8,917** 百万円

売上高 **8,590** 百万円

営業利益 **656** 百万円



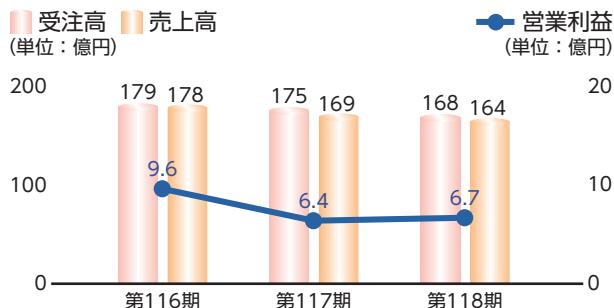
民生熱エネルギー事業

ホテル、旅館から工場まで幅広い分野で活躍する貫流ボイラ、真空式温水機や、炉筒煙管ボイラ、水管ボイラ、熱媒ヒータ等の製造、販売、メンテナンスを行っております。

受注高 **16,830** 百万円

売上高 **16,498** 百万円

営業利益 **672** 百万円



蒸気ボイラ
エクオスシリーズ
EQI-6001型



真空式温水機
パコティンヒーターシリーズ
GTL-500型

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当 期 2022.3.31現在	前 期 2021.3.31現在
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42,979	44,422
受取手形及び売掛金	—	84,222
受取手形	3,065	—
売掛金	30,850	—
契約資産	48,185	—
商品及び製品	834	907
仕掛品	2,139	1,885
原材料及び貯蔵品	1,630	1,671
その他	4,646	1,962
貸倒引当金	△16	△16
流動資産合計	134,315	135,056
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,825	4,907
機械装置及び運搬具（純額）	1,514	1,521
土地	2,393	2,501
建設仮勘定	2,952	231
その他（純額）	661	596
有形固定資産合計	12,346	9,759
無形固定資産	298	267
投資その他の資産		
投資有価証券	17,012	17,740
長期貸付金	722	334
繰延税金資産	4,748	7,310
退職給付に係る資産	38	48
その他	5,187	7,365
貸倒引当金	△134	△142
投資その他の資産合計	27,574	32,657
固定資産合計	40,220	42,685
資産合計	174,535	177,741

	当 期 2022.3.31現在	前 期 2021.3.31現在
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,070	30,717
電子記録債務	16,493	13,184
短期借入金	300	5,602
未払法人税等	500	2,569
前受金	—	9,349
契約負債	8,669	—
賞与引当金	3,375	3,364
製品保証引当金	52	66
工事損失引当金	1,516	3,946
関係会社整理損失引当金	—	1,003
その他	4,724	6,354
流動負債合計	68,704	76,157
固定負債		
長期借入金	—	80
役員退職慰労引当金	246	241
退職給付に係る負債	10,791	10,451
その他	439	256
固定負債合計	11,477	11,029
負債合計	80,181	87,186
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,367	13,367
資本剰余金	3,872	3,840
利益剰余金	75,507	70,850
自己株式	△2,765	△2,087
株主資本合計	89,981	85,970
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,956	4,461
繰延ヘッジ損益	110	36
為替換算調整勘定	79	30
退職給付に係る調整累計額	△220	△355
その他の包括利益累計額合計	3,926	4,172
非支配株主持分	445	412
純資産合計	94,354	90,555
負債純資産合計	174,535	177,741

連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

	当期	前期
	2021.4.1~2022.3.31	2020.4.1~2021.3.31
売上高	134,092	146,726
売上原価	107,909	119,927
売上総利益	26,183	26,799
販売費及び一般管理費	16,254	16,326
営業利益	9,928	10,473
営業外収益	866	836
営業外費用	148	281
経常利益	10,647	11,028
特別利益	497	1,503
特別損失	355	1,831
税金等調整前当期純利益	10,789	10,700
法人税、住民税及び事業税	618	4,269
法人税等調整額	2,697	△1,122
当期純利益	7,473	7,553
非支配株主に帰属する当期純利益	38	24
親会社株主に帰属する当期純利益	7,434	7,529

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

	当期	前期
	2021.4.1~2022.3.31	2020.4.1~2021.3.31
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,000	△1,680
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,394	△2,053
財務活動によるキャッシュ・フロー	△9,112	1,903
現金及び現金同等物に係る換算差額	45	35
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,461	△1,795
現金及び現金同等物の期首残高	42,957	44,753
連結の範囲の変更に伴う現金及び 現金同等物の増減額 (△は減少)	747	—
現金及び現金同等物の期末残高	41,244	42,957

連結株主資本等変動計算書

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額						非支配株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	13,367	3,840	70,850	△2,087	85,970	4,461	36	30	△355	4,172	412	90,555
当期変動額												
剰余金の配当			△2,924		△2,924							△2,924
親会社株主に帰属 する当期純利益			7,434		7,434							7,434
連結範囲の変動			147		147							147
自己株式の取得				△747	△747							△747
自己株式の処分		31		70	101							101
株主資本以外の項目 の当期変動額 (純額)						△504	74	49	135	△245	33	△211
当期変動額合計	—	31	4,657	△677	4,011	△504	74	49	135	△245	33	3,799
当期末残高	13,367	3,872	75,507	△2,765	89,981	3,956	110	79	△220	3,926	445	94,354

会社概要 (2022年3月31日現在)

設立 1938年6月10日
資本金 13,367百万円
本店の所在地 〒660-0806
兵庫県尼崎市金楽寺町2丁目2番33号
TEL 06-6483-2609
連結会社従業員数 4,145名

役員 (2022年6月24日現在)

代表取締役社長 社長執行役員	南條 博昭	常務執行役員	富田 秀俊	環境本部長	執行役員	杉田 昌之	エネルギー本部副本部長
取締役 専務執行役員	西山 剛史	営業統轄本部長 兼 事業管理本部長	常務執行役員	前田 典生	プロジェクトセンター長	取締役 (常勤監査等委員)	真杉 敬蔵
取締役 専務執行役員	竹口 英樹	エンジニアリング統轄本部長 兼 管理センター長	取締役 常務執行役員	濱田 州朗	経営企画本部長	社外取締役 (監査等委員)	藤田 知美
常務執行役員	内山 典人	設計センター長	執行役員	中村 圭志	建設センター長	社外取締役 (監査等委員)	金子 哲哉
常務執行役員	足立 光陽	エネルギー本部長	取締役 執行役員	大石 裕	コーポレート・サービス本部長	社外取締役 (監査等委員)	永塚 誠一
常務執行役員	田口 彰	技術センター長	執行役員	榎本 康	コンプライアンス・CSR推進本部長	社外取締役 (監査等委員)	遠藤 眞廣
取締役 常務執行役員	田中 康二	国際本部長	執行役員	柴田 清	設計センター副センター長		

主要関係会社 (2022年3月31日現在)

国内

株式会社日本サーモエナー
各種ボイラ及び関連機器の製造・販売
株式会社タクマテクノス
環境施設等の維持管理運営及びボイラ、環境設備等の設計・施工及び監理
株式会社北海道サニタリー・メンテナンス
下水処理施設等の維持管理運営
株式会社タクマテクノス北海道
ごみ処理施設等の維持管理運営
株式会社サンプラント
空気調和設備、給排水衛生設備、電気設備等の設計・施工及び監理
タクマ・エンジニアリング株式会社
環境設備プラント、エネルギープラント等の設計
タクマシステムコントロール株式会社
環境設備プラント、エネルギープラント等の電気計装設備の設計
株式会社ダン・タクマ
グリーン機器、ケミカルエアフィルタ、クリーンルーム、乾燥装置等の製造、販売
株式会社環境ソルテック
水質、排気ガス、土壤汚染等、環境問題関連の分析、計量事業
協立設備株式会社
環境施設・機械設備、産業用ボイラ設備等の設計・施工及び監理
株式会社タクマプラント
各種ボイラ、環境設備等のメンテナンス業務
エナジーメイト株式会社
コージェネ関連システム販売、民生用オンサイト型エネルギーシステムの一括サービス

株式会社アイメット
人材派遣業、保険事業
株式会社タクマエナジー
電力小売事業
長泉ハイトラスト株式会社
一般廃棄物最終処分場の施設整備、運営及び維持管理
いわて県北グリーン株式会社
一般廃棄物及び産業廃棄物の処理業務
藤沢ハイトラスト株式会社
ひたちなか・東海ハイトラスト株式会社
阿南ハイトラスト株式会社
くるめハイトラスト株式会社
ほくたんハイトラスト株式会社
諏訪湖ハイトラスト株式会社
今治ハイトラスト株式会社
町田ハイトラスト株式会社
かしはらハイトラスト株式会社
うわじまハイトラスト株式会社
一般廃棄物処理施設の運転及び保守管理

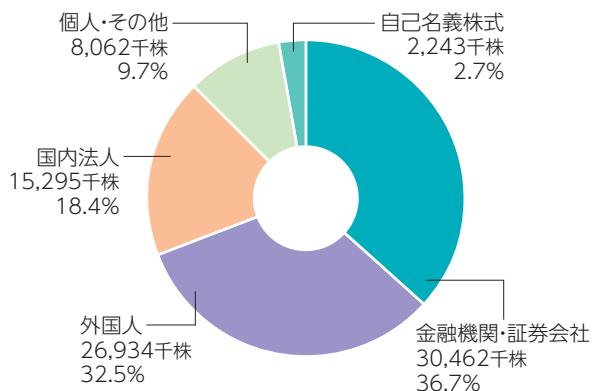
海外

臺田環工股份有限公司 (台湾)
ごみ処理施設等のメンテナンス業務
SIAM TAKUMA Co., Ltd. (タイ)
エネルギー及び環境関連プラントの販売及びアフターサービス

株式の状況 (2022年3月31日現在)

発行可能株式総数	321,840,000株
発行済の株式総数	83,000,000株
株主総数	7,276名

■所有者別分布状況



■大株主の状況（上位10名）

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	11,628	14.4
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行	4,022	5.0
株式会社日本カストディ銀行（信託口）	3,731	4.6
日本生命保険相互会社	3,233	4.0
光通信株式会社	2,786	3.5
JP MORGAN CHASE BANK 385632	2,636	3.3
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505025	1,965	2.4
タクマ共栄会	1,869	2.3
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG / JASDEC SECURITIES / UCITS ASSETS	1,674	2.1
株式会社三井住友銀行	1,621	2.0

(注) 1. 当社は2022年3月31日現在、自己株式2,243千株を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。
2. 持株比率は自己株式2,243千株を控除して計算しております。

【単元未満株式の買増請求・買取請求のご案内】

単元未満株式の買増し

株主様がご持ちの単元未満株式と併せて1単元（100株）となる数の株式を、当社が市場価格で株主様に売却（株主様にとっては買増し）いたします。

例) 25株ご所有の株主様 → 75株を買増しして、100株にすることができます。

単元未満株式の買取り

株主様がご持ちの単元未満株式を、当社が市場価格にて買取りいたします。

例) 25株ご所有の株主様 → 25株を当社に売却することができます。

※ご希望の株主様は、次頁の株主メモ欄に記載の特別口座管理機関へお申し出ください。なお、証券会社等に口座をお持ちの株主様は、お取引口座のある証券会社等へお申し出ください。

情報満載！ホームページのご案内

当社のホームページでは、株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報について、積極的に情報開示を行っております。4月1日に当社ホームページをリニューアルし、株主・投資家の皆様に見ていただきたい情報を充実させております。ぜひアクセスしてください。

<https://www.takuma.co.jp/>



株主メモ	
事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 剰余金の配当 期末 3月31日 中間 9月30日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
同連絡先	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 TEL 0120-288-324 (通話料無料)
公告方法	電子公告 (当社のホームページに掲載) (https://www.takuma.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載
上場金融商品取引所	東京証券取引所 (証券コード: 6013)
単元株式数	100株

(ご注意)

1. 株主様の住所変更・買取請求その他お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（みずほ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 未受領の配当金につきましては、みずほ信託銀行・みずほ銀行の本支店でお支払いいたします。
3. 証券会社等に口座をお持ちでない株主様の株式に関するお手続きにつきましては、特別口座管理機関にお問い合わせください。

TAKUMA
株式会社タクマ

